

「Grow Rotary のために」



第2地域 ロータリーコーディネーター 野口 英一（甲府）

4月開催のクラブ活性化セミナー1日目のテーマは、「DEIをクラブレベルまで浸透させよう」でした。意識せずにDEIを採用し、既に多様なメンバー構成になっているクラブもあると思いますが、多くのクラブでは偏ったメンバー構成のままではないでしょうか。

国際ロータリー細則 4.070 に『各クラブとローターアクトクラブは、多様性、公平さ、インクルージョンを推進するようなバランスのとれた会員基盤を構築するよう努めるものとする。いかなるクラブも、RIにいつ加盟したかに関係なく、いかなる方法においても、ジェンダー、人種、皮膚の色、信条、国籍、または性的指向により入会を制約すること、もしくはRI定款または細則により明白に認められていない入会の条件を課すことはできない。本節の規定に反する会員資格のいかなる規定または条件も無効であり、効力はもたない。』とあります。

つまり、DEIは今や国際ロータリーのルールです。知らないでは済まされないのです。

それではどうすればよいのかという方々のために、ご参考になるリソースをお伝え致します。

まず、右のグラフで皆様のクラブの現状を確認してみてください。限界クラブは大至急、限界クラブ予備軍の方も早速下記を試してみてください。

My Rotaryには様々なリソースが用意されています。クラブの現状に合わせた対応策のヒントが沢山掲載されています。

Grow Rotaryのためにクラブの現状をしっかりと理解し、DEIを含めた改善策を講じていかないとクラブの成長はあり得ません。

さあ、行動してみましょう。

		奉仕活動	
		微妙	Good!
仲間意識	高	居心地のよいクラブ (親睦会風クラブ) 活動は例会主体 仲間意識大 地域事情に関心薄	次代に続く活性クラブ 切磋琢磨 自己研鑽 充実した例会と奉仕活動 地域事情を反映
	低	限界クラブ 余計なことを言わない 新しいことをやらない 前例踏襲	体面維持型クラブ (限界クラブ予備軍) 偏ったヒエラルキーの下 一部の奉仕活動以外は 無関心

リソース集





第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 高良 明 (川崎西)

■DEI へのコミットメント

2019年1月、RI 理事会は、ロータリーは多様性 (Diversity) があり、公平 (Equity) で、開放的 (包括的、Inclusion) な組織と位置付け、DEI を強調しました。さらに2021年6月のRI 理事会において、DEI 声明の見直しと強化を行い、新たな「多様性・公平さ・インクルージョンへのロータリーのコミットメント」が採択され、2022年手続要覧の「1 ロータリーの基本理念」にも掲載されました。

このDEIは、20世紀半ばにシリコンバレーを中心とした米国企業において、D&I (Diversity & Inclusion) という考え方を企業の人材活用や組織開発に活かし、さらに昨今、Equity を加え、DEI として活性化された組織を目指すようになってきたのが元々の由来です。

■DEI 推進のメリット

DEI を推進していけば、次のようなメリットが生じると考えます。

1. 新しいアイデアが生まれ、クラブの活性化につながる

多種多様な異質の人々が集い互いに尊重し合うことで、さまざまな意見やアイデアが生まれ、互いに学び合い、クラブの活性化につながります。

2. 会員の帰属意識が高まり、クラブの活性化につながる

互いに公平にインクルーズされるため帰属意識が高まり、安心してクラブの一員として奉仕活動ができ、やる気が醸成されてクラブの活性化につながります。

3. DEI の文化がクラブに根付くことによって会員維持や会員増強に役立つ

DEI の文化がクラブに根付けば、人間関係不和による退会防止にも役立ち、また新会員増強の大きなバックボーンとなりえます。

4. ロータリーのブランディングや公共イメージ向上に役立ち社会の信用を高める

DEI はクラブ組織の質的向上を増進し、ロータリーのブランドを高め、公共イメージ向上に役立つこととなります。

■クラブの活性化とロータリーの公共イメージの増大への期待

上記の通り、DEI がクラブに理解され文化として根付けば、会員が増強され、クラブは活性化されることが期待されます。会員へのロータリーブランドの意識付けが強化され (インナーブランディング)、外部への広報 (アウトターブランディング) も矜持をもって行うことができ、公共イメージ向上に一層役立つことが期待できます。問題はいかにクラブに理解され根付かせるか、です。そのためには次のようなパイプ創りや手立てが必要と考えます。

1. 地区やクラブに DEI 委員会の設置要請

2. コーディネーターと各地区のガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、地区公共イメージ向上委員長などの方との会合やセミナー開催

3. DEI についてのビデオを作成し、各地区・各クラブへ配信し理解の浸透

4. DEI 実施具体例やイベントによる発表をロータリー研究会等の機会を通じて実施

以上のようなことが考えられますが、いずれにせよ、RI (地域リーダー) と地区、クラブが一体となって DEI 推進運動を展開していくことが大事と考えます。以上